

TAIYOハウスの新時代

T-ZEB、始動。

TAIYO
ZERO
ENERGY
BUILDING



省エネ
53%

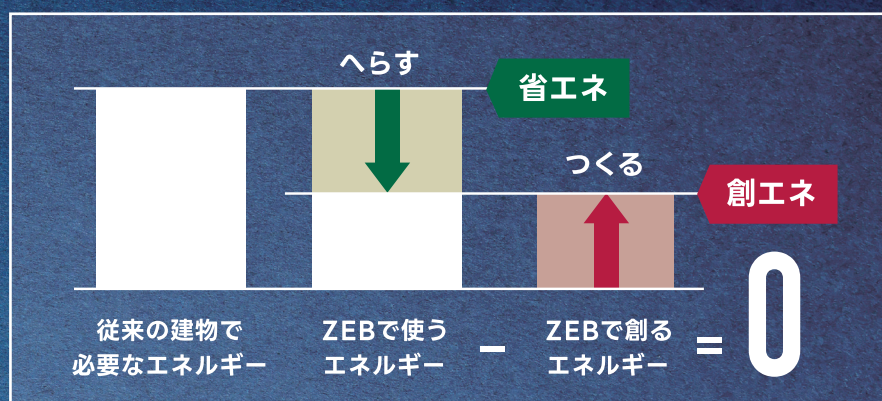
創エネ
108%

を実現。

日本初 ZEB認可基準 省エネ+創エネハウス

ZEBとは?

Net Zero Energy Building (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) とは、快適な室内環境を保ちながら“省エネ”によってエネルギー消費量を削減することに加え、太陽光発電などによる“創エネ”により、エネルギーの収支をゼロにすることを旨とする建物のことです。



省エネで
60%以下まで削減

省エネで
50%以下まで削減

省エネ+創エネで
25%以下まで削減

省エネ+創エネで
0%以下まで削減

ZEB Oriented

ZEB Ready

Nearly ZEB

ZEB

ZEBは4区分中の最高位認可です。

ZEB=年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの建築物

日本初

ZEB認可基準 省エネ+創エネハウス

T-ZEB、始動。

Taiyo Zero Energy Building

次世代コンテナハウスへの進化

省エネと快適性の両立を実現

	T-ZEB	従来のハウス	
	快適に省エネ	エネルギーを浪費して快適	我慢して省エネ
エネルギー消費量	○ 小さい	✕ 大きい	○ 小さい
快適性	○ 快適	○ 快適	✕ 我慢



従来、「エネルギーをたくさん使って居住空間の快適性を確保する」、「快適性を犠牲にしてもエネルギー消費量を減らす」など、エネルギー消費量の削減と快適性はトレードオフの関係にあり、両立は難しいものと考えられてきました。

T-ZEB では断熱・遮熱性能の高い素材を外壁材として用いたり、高効率の熱源設備を搭載することで、快適な居住空間を保つと共に、建物が使用するエネルギー消費を抑えることを実現しました。

T-ZEB 5つのPOINT

NETIS(新技術情報提供システム)登録申請中

POINT 1



断熱性能の向上

熱伝導率：熱伝導率：
0.032w/(m・k) 発砲ポリスチレン (EPS)を採用

POINT 2



ガラス・サッシの性能向上

快適な住空間を演出する高性能樹脂サッシを採用 熱貫通率 1.5W/m²・K

POINT 3



照明の省エネ

グリーン購入法適合商品であるLED照明を採用

POINT 4



空調機器の省エネ

2027年を目標年度とする新省エネ基準 (APF) 達成した高暖房・省エネを両立したエアコン

POINT 5



太陽光システムによる創エネ

最大出力4KW
蓄電池容量 9.5kWh
大容量蓄電池オフグリッド電源システム

T-ZEBは1年間で約1.02tのCo2削減を実現



BELS 建築物省エネルギー性能表示制度 において



星6評価を獲得しました。

国が定める省エネ基準は★1つです。削減率が10%向上する毎に★が1つ増加します。

達成項目

☒ ZEB水準 ☒ ネット・ゼブ・エネルギー

再エネなし

削減率 53% | BEI値 0.47

再エネあり(自家消費分)

削減率 161% | BEI値 -0.61

再エネあり(自家消費分+充電分)

削減率 161% | BEI値 -0.61